

文化部会

文化部から寄せられた同部内グループの実態調査は全部で7ページにもわたるため今回は最初の2ページを無編集で紹介します。残りは次号に掲載予定です。(広報部)

文化部会の実態紹介

文化部会長 芝野 公男

1. 登録グループ

文化部会には、現在24のグループが登録されており、419名(重複登録あり)のわ会員が、活発なボランティア活動を続けています。平成16年には、延785日にわたって延3,057名の会員が、約24,000名の方達を対象とする一般ボランティア活動と、約42,000名の観光客を対象に有馬でガイド活動を行いました。(第1表*参照)

文化部会ではこのたび、この24のグループの実態について調査を行いましたので、その内容をここに紹介します。[*文化部グループ一覧表、次号に掲載 広報部]

2. 部員構成と入会資格

第2表 部員構成

	部員構成	グループ数
資格別	わ会員のみ	14
	わ会員とKSC卒業生	4
	わ会員とKSC在學生	2
	わ会員と一般市民	1
	わ会員とKSC卒業生と在學生	2
	わ会員とKSC卒業生と一般市民	1
性別	男性のみ	1
	女性のみ	7
	男女	16
人数別	10名以下	8
	11~30名	11
	31~50名	3
	51名以上	2

第2表に示すように、部員の構成は、わの会員のみであって、男女混合で人数は30名以下というのが代表的な姿です。そして入会資格に制限を設けているグループが11で、制限なしというのが13となっています。資格制限の内容は第3表の通りですが、わがNPO法人となつてからは、KSCの関係者以外でもボランティア活動に共鳴する人は受け入れてもよいということになったので、これから部員構成も変わってゆくことと思われます。

第3表 入会資格制限の内容

資格制限内容	グループ	資格制限内容	グループ
KSCのOBのみ	3	特定技能の経験者のみ	1
わ会員のみ	3	特定クラブのメンバーのみ	1
KSCのOBと在學生の男性	1	練習場の広さのため制限している	1
わ会員とKSC在學生	1		